



“ 手話 + 笑顔 + 仲間 = 幸せ ”

さっぽろ聴覚障害者介護支援センター通信

第1号 2017年5月発行



サービス付き高齢者向け住宅ほほえみの郷 小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲 2017年4月1日オープン！！



デイサービスほほえみ白石の皆さん作

ごあいさつ

ほほえみの郷がオープンしてひと月半が経ちました。名称のとおり、住まわれている方々の笑顔がいつも見られる場所になっています。たくさんのお話が交わされ、大きな家族ができたよだといった声も寄せられており、やって良かったと改めて感じています。職員も大変だとは思いますが、一丸となって取り組んでいきたいと思っております。応援よろしくお願いいたします。

ほほえみの郷施設長 渋谷 雄幸

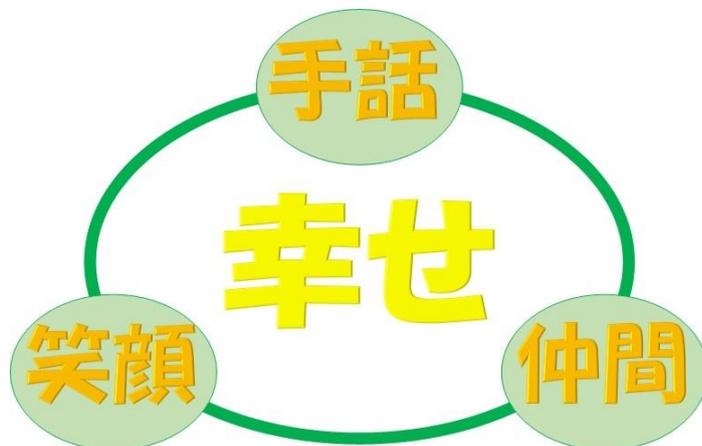
【各所の連絡先】

ヘルパーステーションほほえみ白石
〒003-0825 白石区菊水元町5条1丁目9-8
電話 011-876-8256/FAX 011-876-8257
Mail hst-ho-shiroishi@sadeaf.jp

サービス付き高齢者向け住宅ほほえみの郷
〒006-0032 手稲区稲穂2条7丁目5-7
電話 011-691-3883/FAX 011-691-3884
Mail hohoemi-sato@sadeaf.jp

小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲
(ほほえみの郷内)
電話 011-691-7660/FAX 011-691-7661
Mail hohoemi-teine@sadeaf.jp

ほほえみの郷・ほほえみ手稲の理念 りねん



「手話がいっぱい、笑顔があふれ、ご入居者・ご利用者・職員・ご近所さんみんな仲間で、みんな幸せ」という想いを込めています。



こんにちは
ヘルパーステーションほほえみ白石です！

2017年4月は、新しいことがたくさんありました。

- ☆ 『サービス付き高齢者向け住宅 ほほえみの郷』が開所しました。
- ☆ 『小規模多機能型居宅介護 ほほえみ手稲』が開所しました。
- ☆ 『デイサービスほほえみ白石』が休止となりました。
- ☆ 介護保険制度の一部が変更になりました。

どれもが、ヘルパーステーションほほえみ白石にとっては、大きな出来事です。

ほほえみ白石のヘルパーが定期的に訪問させて頂いていたご利用者の方々が『ほほえみの郷』に入居し、『ほほえみ手稲』のご利用に切り替えた方もいらっしゃいます。

また、同じ建物の1階にあった『デイサービスほほえみ白石』で、賑やかに交流したり作品作りに取り組んだりする皆様にも会えなくなりました。

皆様とのお別れがあり、寂しく思っていました。先日NHKで『ほほえみの郷』の特集が放送され、お元気な姿を拝見できたので嬉しかったです。

介護保険は2000年4月1日から始まり、今年で17年目になりました。

「介護保険証」「ケアマネジャー」「地域包括支援センター」「要介護 1～5」「要支援 1・2」「デイサービス」「ヘルパー訪問」などのたくさんの言葉も、今では聞き慣れたと思います。

保険料は、最初の全国平均は3000円代だったものが、現在は5000円代になり、いつの間にか65歳以上の方は公的年金からの天引き、40歳以上65歳未満の方は加入している医療保険料に合わせて徴収することが基本となりました。

これまでは、要介護1～5の方も要支援の方も、全国一律の基準でサービスを受けられましたが、要支援の方の「介護予防事業」は、地域の実情に応じて市町村が実施できる「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行され、札幌市もこの4月から「総合事業」が始まりました。

以前は、要支援の方は週1回の利用の場合はひと月いくら、週2回の利用の場合はひと月いくらかと定額になっていたのが、月3回（週1回の場合）、または月7回（週2回の場合）以下の時には、1回いくらという計算方法になります。今はまだ、始まったばかりなので実感は少ないと思いますが、各事業所では、ご利用者様との契約書の言葉や金額の修正があり、事務処理に追われている状態です。

ちなみに、ほほえみ白石で支援する内容は今までと変わりません。

色々な変化がありますが、ヘルパーステーションほほえみ白石は職員一同、これからも頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



さっぽろ聴覚障害者介護支援センター 職員紹介！！

ほほえみの郷（サ高住）

ひぐち
樋口 あやこ（生活相談員）

- ① 映画を観ること
- ② やっとスタートできたことへの安心感と同時に、身が引き締まる思いです。入居者、ご近所さん、これをお読みの方々、そして職員、みんな一緒に「ほほえみの郷」を作り上げていきましょう！よろしくお願いします。

ほほえみ手稲（小規模多機能型居宅介護）

なかむら ちえ
中村 千恵（管理者）

- ① どこでも眠れること
- ② 「一期一会」を大切にしながら、ほほえみで働き続けて12年。多くの方々とのお会いに感謝しつつ、「ほほえみと出会えて良かった」と思っ頂けるよう頑張ります！これからもどうぞよろしくお願いします。

ほんま しんいち
本間 慎一（計画作成担当者）

- ① 散歩 一歳半の子供とセブンイレブンに出没しています。
- ② 地域の中で「札幌協」らしい施設を皆さんと一緒に作っていきたく思います。手話もまだまだこれからですがよろしくお願いします。

さとう まさあき
佐藤 正昭（介護職員）

- ① 写真(街の歴史観察)・何でも屋
- ② 全国初の聴覚障害者向け住宅サ高住というのは私たち公益社団法人札幌協が長い間のろうあ運動の成果であると誇りをもって実績を重ねながら頑張っていきたいと思ひます。

ヘルパーステーションほほえみ白石

おさない たかこ
小山内 孝子(サービス提供責任者)

サービス提供責任者の小山内孝子です。2014年7月1日に開所した時に採用され、あっという間に2年10か月が過ぎました。皆様に頼りにして頂けるヘルパーステーションを目指して奮闘中です。

つかもと じゅんこ
塚本 純子（介護員）

4月よりヘルパーステーションに異動になりました、塚本純子です。まだわからないことも多いですが、先輩方や利用者の皆様にも教えて頂きながら働いています。早くお役に立てるよう頑張ります。

じん あや
神 文（介護員）

ヘルパーの神文です。働き始めて2年が過ぎました。先輩方に色々教えて頂きながら楽しく働いています。人生の先輩である利用者様からも沢山のことを学ばせて頂いています。ヘルパー利用をお考えの方はお気軽に連絡下さい。

① 趣味・特技 / ② 皆さんに向けての一言

おうさか まさよ
逢坂 昌代（看護職員）

- ① 趣味はキャンプ。災害にあっても生き残れる自信があり、年中キャンプに行ってます。特技はすぐに眠れること。
- ② 4月にオープンして徐々に入居者さんも増え、毎日右往左往しています。最初は不安でしたが一か月たって毎日入居者さんと楽しく過ごしています。笑顔の絶えない「ほほえみ」を目指します!!

さっぽろ聴覚障害者介護支援センター 職員紹介！！(つづき)

ほほえみ手稲 (小規模多機能型居宅介護)

すがい しゅん
菅井 駿 (介護職員)

- ① 車関係をいじる、料理、家事全般
- ② 介護福祉士の資格を取得できるように頑張ります。また、利用者様と一緒に楽しめるように頑張ります。

ありやま まさひろ
有山 将大 (介護職員)

- ① 野球観戦
- ② 入居者の皆さんが笑って楽しく過ごせるような環境づくりを目指して頑張ります。社会人1年目ということで至らない点もあると思いますがよろしくお願いします。

すがわら ふじえ
菅原 藤枝 (看護師)

- ① ガーデニング・家庭菜園
- ② 初めての手話なので早く皆さんとスムーズにコミュニケーションをとれるようになりたいと思います。

まつもと りか
松本 利香 (介護職員)

- ① キャンプ・子供たちのサッカーの試合を見ること
- ② ここを利用する皆様が心穏やかに過ごすことができる場所になるよう常に笑顔で心をこめてサポートしていきたいと思います。

やまむら あいこ
山村 愛子 (介護職員)

- ① 映画鑑賞・ドライブ
- ② わたしの両親もろう者で高齢で私を産みました。なので、ほほえみ手稲は私にとっては家庭的というか大変な部分はありますが、自然体で生活ができる感覚です。楽しくいつまでも笑いながら働けたらと思います。

ささき まき
佐々木 真樹 (介護職員) ※白石と兼務

- ① ドライブ
- ② 介護支援センターで働いて早2年10か月。今までの経験を活かしてこれからも「笑顔」を忘れずに利用者皆さんが、暮らしやすい生活を送れるように頑張ります。よろしくお願いします。

ほほえみの郷・ほほえみ手稲 「これまで」と「これから」の動き

これまで		これから	
4月28日(金)	(郷・手稲)全体会議	5月26日(金)	(郷・手稲)全体会議
5月3日(水)	(郷・手稲)お花見・買い物ツアー①	6月9日(金)	(郷)マッサージ体験
5月4日(木)	(郷・手稲)お花見・買い物ツアー②	6月25日(日)	(郷・手稲)石狩手話フェスタ参加
5月13日(土)	ろうあヘルパーフォーラム研修参加	※福祉バスで行きます。一緒に参加してくださるボランティアを募集します！	
5月19日(金)	介護支援センター事業運営委員会		

※「ほほえみの郷」「ほほえみ手稲」の見学は随時受け付けています。事前に「ほほえみの郷」へ日程をご相談ください。ボランティア(調理、掃除、外出時、交流等)さんも大歓迎です！